（別紙様式例3）

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2022年2月17日　　事業所名：児童発達支援センター

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
			はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	○			・お子さんの発達の様子や人数に合わせてグループ分けをさせていただき、安全かつ密になりすぎないようなスペースを確保しています。	97%	0%	0%	3%		
	2	職員の適切な配置	○			・子どもたちが安全にすごせるよう、利用者人数により職員配置を調整しています。	81%	13%	0%	6%	・職員の数が少ないように感じます。子供が怪我しそうと思う場面ですぐに対応できない時があるように思います。	・職員配置については利用児童数に応じて調整しております。安全に活動できるようさらに気をつけていきます。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	○			・施設はバリアフリー化しており、利用される方にわかりやすい環境を整えています。	84%	6%	0%	9%		
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	○			・1つのクラスの療育が終わったら、その都度室内の掃除と玩具の消毒を行っています。	###	0%	0%	0%	・髪の毛が落ちているのを度々見かけますが、利用する物は清潔感があります。	・午前・午後それぞれの療育後、玩具や保育室の消毒及び清掃を行っています。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）への職員の積極的な参画	○			・療育の前後には担当者でミーティングを行い、情報を共有しながら、チームで療育をすすめていけるようにしています。						
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	○			・四国中央市障害児等福祉審議会にて運営状況等について審議を行いながら運営しています。						
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	○			・外部機関主催の研修会に参加したり、講師をお招きしての公開保育を行うなどの研修を実施しています。						
適切な支援の提	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	○			・サービス利用計画に基づきながら、保護者からのききとりを行い、一人一人の課題を確認しながら療育支援計画を作成しています。	97%	3%	0%	0%	・細かく丁寧に作成されていると感じます。	・お子さんの発達の様子を確認し、保護者のニーズを聞き取りながら、次の目標を一緒に考えていくことを大切にしています。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	○				91%	9%	0%	0%	・達成できるような目標、内容を取り入れてくれていますが、子供が何が正しいのかわからないまま、やることがすすんでいっている時がある。	・保護者と確認したことをもとに支援計画を作成し、説明をさせていただき、保護者の了承を得て療育させていただいています。

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
			はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
供	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	○									
適切な支援の提供（続き）	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	○				88%	13%	0%	0%	・人数が多いので個別に支援という風には感じられない。	・常に個別に対応することではなく、小集団のなかで一人一人に必要な支援を保護者と考えていくことを大切にしています。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	○			・リーダーを中心にかかわる職員がチームですすめていけるよう話合いをしてくれています。						
	6	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	○			・お子さんが「やりたい」と積極的に取り組むなかで、それぞれの課題とする活動が経験できるような内容を考えています。	81%	13%	0%	6%	・子供が楽しく参加できるように毎回工夫いただいています。	・安心して活動できるよう活動の流れを変えず繰り返し経験しているグループもあり、年齢や発達に応じて活動内容を工夫しています。
	7	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	○			・平日、長期休暇等に関係なく、それぞれの課題に応じて対応させていただいています。						
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	○									
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	○									
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	○									
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	○									

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
			はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	○									
	2	**（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）**地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	○			相談支援専門員より医療機関・訪問看護等の様子についての情報をいただいております。親子通園なので利用時に保護者からも情報をいただいています。						
関係機関との連携（続き）	3	**（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）**子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	○									
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有	○			・所属機関との連絡会を実施や支援会議への参加により、所属機関と情報共有しながら自分たちの役割を果たしていけるよう努めています。						
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	○									
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	○									
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	○			・未就園のお子さんを対象に地域の保育園との交流保育を行っておりますが、感染症の影響で難しくなっています。	44%	13%	16%	28%	・就園児の交流は現在ないです。	・感染症の状況を見ながら、交流保育を行っていきます。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営			○	・例年は市で開催しているイベント（子育てフェスタ）にブースを設け、地域と事業所の交流の機会としておりますが、コロナの影響で参加できていません。						・以前は市開催のイベントに参加していたが、また新たな機会を考えていきます。
保護者への	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	○			・支援内容についてはその都度、担当ほか職員よりお話をさせていただいています。	97%	3%	0%	0%	・時間を設けて丁寧に説明受けています。	

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
			はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
の説明責任・連携支援	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	○			・作成後、保護者に説明をさせていただき、療育を実施させていただいています。	97%	3%	0%	0%	・時間を設けて丁寧に説明受けています。	
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント･トレーニング等の支援の実施		○		・保護者がお子さんの得意なこと、苦手なことがわかり、必要な支援を行っていけるよう、遊びを通して一緒にかかわり方を考えていくようにしています。	50%	0%	9%	41%	・時間を設けて丁寧に説明受けています。	
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	○			・小集団での療育や個別指導で利用した時に、できるだけお子さんの様子について情報を共有できるよう努めています。	84%	16%	0%	0%	・先生からのフォローがなかった際に教室を出てから嫌だった相手に手を出そうとしていたので、その場で気づいてフォローしてほしい。	・トラブルや安全面への対応には気をつけていますが、十分でない場合は、その都度お声がけください。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	○				81%	9%	3%	6%	・もう少し相談できる時間や機会が増えるとうれしい。	・ご希望に合わせて個別に日程調整を行います。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援			○	・保護者会はありませんが、保護者研修会を開催しています。	6%	6%	25%	63%	・同じ悩みがある保護者と子供の進路について話をしてみたい。	・感染症対策に対応した保護者研修会の持ち方について検討中です。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	○			・契約時に苦情やご意見ご要望についての対応の体制を説明させていただいています。	41%	3%	3%	53%	・苦情がないのでわからない。	
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	○			・お子さんや保護者の状況にあわせて、できるだけお子さんの様子について情報を共有できるよう努めています。	75%	13%	3%	9%		
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	○			・パレットレターやフェイスブックなどで行事等を周知せていただいています。	41%	6%	6%	47%		
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	○			・四国中央市個人情報保護条例を遵守し、個人情報の取り扱いには細心の注意を払っています。	84%	3%	0%	13%		

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
			はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	○			・危機管理マニュアルにそって職員研修や避難訓練を行っています。	53%	0%	9%	38%	・感染症対応のみしっかり説明があります。	・入園のしおりに危機管理等の対応について掲載させていただいています。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	○			・月々に職員で避難経路や係について確認したり、利用者と経路や行動を確認したりしています。	19%	9%	6%	66%	・利用日に訓練があたらないので、現在行われているかも不明です。	・消防署の指導によるパレット全体での避難訓練を年に1回実施しています。
非常時等の対応（続き）	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	○									
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	○									
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	○									
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	○									